

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立栗原小学校

担当教諭名 宮本 一也

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成23年12月 1日(木) 10:35~12:10
対象学年と人数	5, 6年 61人
派遣講師名と出身国	ライトナー・カトリン・ユミコ(オーストリア) 布浦 万代(コーディネーター)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・自己紹介の後地図でオーストリアを確認する。</li><li>・ドイツ語で挨拶をする。</li><li>・オーストリアの民族衣装を、児童が実際に着る。</li><li>・オーストリアでクリスマスに使うキャンドルを見る。</li><li>・パワーポイントで、オーストリアの文化、自然、食べ物などの紹介をする。</li><li>・ドイツ語で、歌を歌う。</li><li>・オーストリアの遊びを実際に児童とする。</li><li>・児童からの質問を受ける。</li></ul>
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・事前の打ち合わせでは、コーディネーターの方が、細かいところまで、打ち合わせをしてもらえて助かりました。また、ライトナーさんは、とてもフレンドリーで、日本語も上手で、小学生にも十分理解することができました。2人の熱意が伝わる事業でした。</li></ul>
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・オーストリアの民族衣装を実際に着ることができて、うれしかった。(児童)</li><li>・国や文化は違っても、子どもの遊びは同じだなと感じた。(児童)</li><li>・英語はよく聞けるが、あまり聞いたことがないドイツ語が直接聞けてよかった。(児童)</li><li>・一緒にゲームをしてくれて、楽しかった。(児童)</li><li>・オーストリアの文化などの説明を聞いて、たくさんの違いはあるが、日本と似たところも多くあることを知り、興味深いと思った。(児童)</li><li>・実際にドイツ語で歌を歌ってくれたので、感動した。(児童)</li><li>・給食も一緒に食べてくれたので、授業の他にいろいろと話さずすることができてよかった。(児童)</li></ul>
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容の提案や、授業の進め方などを、コーディネーターの方がていねいに行ってくれたので、教師側の負担が少なく行うことができ、とても助かった。</li><li>・授業でも日本語の上手な外国の方が、自国の文化などをわかりやすく説明したり、民族衣装などの具体物を用いたりして、児童が直接体験できる場を設けてくれたので、児童にもわかりやすく、楽しく熱心に取り組んでいた。</li><li>・歌まで、歌ってくれたので、教師も児童も、その一生懸命さと熱意に感動した。</li><li>・最後のゲームも、一緒に参加してくれて、児童ものびのびと活動していた。</li></ul>

